

2面 関生 加茂生コン事件差し戻し審判決
3面 原発依存大暴走を止めよう
4面 日本の軍拡と軍産学複合体
5面 ネット監視！サイバー先制攻撃法案を廃案に！緊急行動
6面 石川一雄さん追悼集会に参加して
7面 日韓条約60年を問う 今こそ7・7思想の深化を
8面 書評「NHKから国民を守る党」とは何だったのか？」

未来

反帝国主義・反スターリン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ！

●発行所 前進社関西支社
〒532-0002
大阪市淀川区東三国6-23-16
(振替 00970・9・151298)
●発行人 佐藤 一

●第1・3木曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料220円)
半年2400円(送料1320円)
1年4800円(送料2640円)

革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikakukyodo.jp/>

土砂降りの雨の中 330人が集会とデモ行進 (4月13日 大阪市)

万博開幕日 現地デモ

4月13日、大阪・関こなわれた。このデモ西万博の開幕日(初日)には、万博に反対するにあわせて、夢洲会場、さまざまな団体と個東ゲート前で「万博い、3300人が集まっらないデモin夢洲」が、た。

大石あきこ(衆議院議員)の日は雨まじり事務所の主催で、午後からは風雨も

つよくなった。まさに、今後の万博を予想するかのような天気だった。11時頃、地下鉄中央線はラッシュなみの超満員で、夢洲駅の出

口は万博・東ゲートにむかう入場客で混雑していた。東ゲートとは反対に、デモ参加者はトラクターミナルの中にある集会場に向かう。

集会は、13時30分に始まった。大石あきこさんは「いろいろなものがはいらない。断固として万博に反対している」とあいさつ。その後、れいわ新選組の議員および議員候補、全日本建設運輸連帯労組関西地区生コン支部、ガソリンを止める大

阪府民の会がアピールした。この大阪・関西万博には、さまざまな問題が指摘されている。①そもそもガソリンのため

の万博。ここにガソリン殺をおこなっているイ

スラエルが参加していることも許せない。と

ても「いのち輝く未来社会のデザイン」とい

い「ノー・ノー・エ

万博いらん・生活防衛・消費税廃止 石破政権打倒へ人民決起を

ビットでメタンガスが検知されている。安全対策に不安がある。⑥入場する際に不要な個人情報を入力する問題、など。

午後2時、色とりどりの風船をもってサウインド・デモがスタートした。「万博 いらない」「ノー・ノー・エ

集会は、13時30分に始まった。大石あきこさんは「いろいろなものがはいらない。断固として万博に反対している」とあいさつ。その後、れいわ新選組の議員および議員候補、全日本建設運輸連帯労組関西地区生コン支部、ガソリンを止める大

阪府民の会がアピールした。この大阪・関西万博には、さまざまな問題が指摘されている。①そもそもガソリンのため

の万博。ここにガソリン殺をおこなっているイ

スラエルが参加していることも許せない。と

ても「いのち輝く未来社会のデザイン」とい

い「ノー・ノー・エ

い「ノー・ノー・エ

い「ノー・ノー・エ

い「ノー・ノー・エ

3月30日、大阪市内で、パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&デモ

パレスチナ「土地の日」連帯集会&

関生 加茂生コン事件差し戻し審判決 大阪高裁

YD組合員に再び無罪判決！ YI組合員に懲役6月、執行猶予3年の不当判決！

4月17日



一部無罪のたれ幕をかかげる（4月17日 大阪）

勝利判決と不当判決

最高裁からの差し戻しを受けておこなわれたこの日の判決では、関生コン支部のYD組合員が再び無罪となる勝利をかち取る一方、YI執行委員は懲役6月執行猶予3年の不当判決を受けました。

多くの支援が駆けつける

大阪高裁前の公園には正午を期して関西圏の支援者が続々と結集、12時20分には裁判所を

全交、朝鮮総連大阪府本部と、支援団体から無罪判決を求める発言が続き、最後に当該2名の組合員が判決に臨む決意を語りました。

事件と判決の経緯

加茂生コン事件は2017年、村田建材（加茂生コン）で「個人事業主」の形式で、全港湾大阪支部、若狹の原発を考える会、米軍Xハンドレーダー基地反対・京都連絡会、



裁判前に大阪地裁を一周するデモ（4月17日 大阪）

加茂生コン事件は2017年、村田建材（加茂生コン）で「個人事業主」の形式で、全港湾大阪支部、若狹の原発を考える会、米軍Xハンドレーダー基地反対・京都連絡会、

したことを強要としてYI執行委員に懲役1年執行猶予3年、YD組

沖縄日誌3月

基地増強すすむ

宮城秋乃さんに有罪判決

3月1日 名護市辺で、同市平安座島の石野古のキャンプ・シュワブゲート前で、オイル沖縄会議は「第48回県民大行動」を開催、市民560人が参加、市民団体や県選出国會議員らが発言。基地山から石油基地までは反対として「新基地建設反対」とシュプレヒコールを上げた。

4日 沖縄防衛局は、うるま市宮城島からの土砂搬出について、

6日 米軍北部訓練場返還地で米軍廃棄物を回収する活動を始め、公務執行妨害や火薬類取締法違反など複数の罪に問われている東村のチョウ類研究が、宮城秋乃さんの判決公判が那覇地裁（佐藤哲郎裁判長）で開かれた。

7日 中谷元・防衛

13日 防衛省は、辺野古新基地建設で大浦湾の砂ぐいを1月29日から2月未だの19日間で3百本打ち込んだと答えた。単純計算だと約13年かかるベス。埋め立ての工事期間は9年3カ月の予定である、工事の遅れは否めない。

24日 政府は、陸海空3自衛隊を一元的に指揮する防衛省の常設組織「統合作戦司令部」を発足させた。司令官は米軍と運用・作戦面での調整も担当。日米

同日 陸自宮古島駐屯地に電子戦部隊40人が配備された。県内では電子戦部隊の配備は宮古島が4例目、26年度には石垣島にも配備される予定。ミサイル基地いらない宮古島住民連合会が市に要請文を提出し抗議行動をおこなっている。

28日 政府は有事の際に自衛隊・海保が利用する「特定利用空港」

他方、2021年12月13日の大阪高裁は、就労証明書発行は会社に信義則上の義務があるとして強要の成立を否定、また、11月27日に「仮病を疑ったことは無理からぬ面がある」と判断、YD組合員を無罪、村田建材が警察を呼んだ日のM執行委員（後に組合から脱落）の抗議は行き過ぎだと「脅迫」を認定、YI執行委員はその共犯として罰金30万円とされました。

（杉山）

有罪となったYI執行委員は、「YD組合員が無罪となつて嬉しい。私たちの闘いは刑事事件だけではなく、解雇無効に勝利したYD組合員は定年後再雇用を求めて争っているが、最高裁に付度してYI執行委員を有罪に

愛知連帯ユニオン

6・8大阪うつぼ公園へ

26年に完成するから青森に持ち出すとか、フランスに搬出を増やすというベテン・龍井をつかって、糊塗した。それを福井県知事が容れようという危ない原発！

（2） 老朽原発うごかすな！ 実行委員会は、来る6月8日に「もう一度、糊塗した。それを福井県知事が容れようという危ない原発！」

政府は、23年5月に成立させたGX電源法をこの6月6日に完全施行しようとしている。

たてまえ（規制委員会から、むき出しの原発推進の経産省に移すということである）

また、「40年ルール」について、原発が止まるまで（規制委員会から、むき出しの原発推進の経産省に移すということである）

4月20日、大阪市内で講演した。また、アノフィリ40年・フクシマ15年へ／ヒバクシャと連帯し核も戦争も許さない／集会がひらいた。

爆80年 核も戦争もい歌と演奏をおこった。

振津さんは次のよう

振津さんは「朝鮮人

いない。被爆者は、な

ぜ国家賠償にこだわっ

ているのか。政府が侵

略戦争を真に反省して

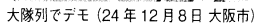
いないから」

主権は、チエルフイリ・ヒバクシャ救援閣下、伊藤聖子の反省

「今年は広島・長崎か」と問いかけ、朝鮮講演に先立ち、振津かつみさん(チエルノ)なる。これは敗戦80年した。われわれは植民

集會では、村田三郎さん（阪南中央病院内科医）が、「ヒバクシヤの医療に携わった」という題名「想うこと」からチェルノブイリ・ヒバクシヤ救済関西共同代表として報告をおこなった。そのテーマは『ヒバク80年』からチェルノブイリ・ヒバクシヤ救済関西共同代表として報告をおこなった。そのテーマは『ヒバク80年』からチェルノブイリ・ヒバクシヤ救済関西共同代表として報告をおこなった。

でもあり、核時代の80年でもある。この80年の意味を皆さんとともに考えていきたい。「政府は、一貫して地支配と加害の歴史を忘れてはならない。これは戦後80年を問いただす機会でもある。」さらに、振津さんは



まっていた期間について40年（60年）のカウンタからはずとして、審査や定期点検などで原発が停止していた期間は40年（60年）に含まないということ。本当に詭弁を使っている、なんとして、いまある原発をフル活用するということである。原発は、高温・高圧・高放射線にさらされており、仮に止まっても条件は変わらないのである。この条件からするとたとえば、高浜原発1号機は、72年間の動かすことが可能になる。60年超運転に道を開くのである。

こうした政府・電力会社の姿勢は、現存する原発とどこん物理的に損壊（原発事故致害）するまで使い切るというものであり、牛命・生存など無視してもいいという最愚の資本の論理である。

「福島原発事故から15年目に入った。政府は原発事故などなかったかのようにふるまっている。核と人類は共存できないことを確認し、核兵器も原発もない世界を実現するために、ともに行動していきなさい」と提起した。

ヒバクシャの医療にかかわる

村田さんは、ひとりの医師として、この50年間ヒバクシャの医療にかかわってきた。そのなかで、ヒバクシャが学び、さまざまな

原爆症にかんする知識を獲得してきた。村田さんはその体験を語った。

その内容は、①大学の頃、被爆労働者・岩佐嘉寿幸さんに出会ったこと、②阪南中央病院で被爆者医療にかかわったこと、③在韓被爆者の渡日治療にかかわり、在韓被爆者との出会いがあったこと

④福島第一原発下請け労働者の実態調査、⑤内部被ばくの過小評価、⑥原爆・原発における国家責任の放棄、⑦ヒバクシャの声を聞

第7次エネルギー基本計画を閣議決定した。これまで曲がりなりにも、原発は縮小していくとしたたてまえを180度転換させ、「原発の最大限活用」を打ち出した。既存原発の徹底活用をはかり、建替（リプレイス）に計画の撤回を断固要求しつつ、条件を緩和し

便宜を図ろうとしている。また、既存の老朽原発を含む原発の再稼働を打ち出した。60年超え運転も積極的に進めるとしている。新設も視野に原発徹底活用を打ち出したのである。電源の2割を原発でまかなうということ、既存の原発をフルに頼った政策を根本から打ち破り、人が人と

(4) 6・8大集会は、このような石破・自公政権の原発依存社会への暴走にストップをかけて、自然エネルギーで成立する社会への転換を求めているたなかわれている。自公政権の原子力

き、その実相にふれ、現場の実態から学ぶこと、などであった。どれも村田さんの体験に裏づけられたものであり、学ぶべきことが多かった。(村田三郎さんの講演要旨は次号に掲載。)

最後に、集会アピール(関西電力への申し入れ)を確認してこの集会は終わった。核兵器も原発もない、戦争のない平和と生き残る世の中を、私たちの手で作っていく。

(津田明夫)

して、安全・安心にいきいきと暮らすことができる社会への転換を求め、実現しよう。

同時に、7月に迫った、参議院選挙に対し、原発・エネルギー・核の問題を大きく焦点化させねばならない。原発推進暴走の石破・自公政権に対してNO!をたたきつけよう。

6月8日、うづぽ公園(大阪市西区)に集まる。集会後の御堂筋デモ行進は道行く人々に原発反対を大きな声で訴えよう。万難を排して集まろう。

(仰木明)

とき：5月11日(日) 午前11時～午後4時
ところ：いくのパーク(大阪市生野区)
主催：ピースフェスタ実行委員会

緊急集会 開示文書から迫る 森友問題の真相
と き 5月11日(日) 午後2時

起生照幸さん弁護士、赤木雅子さん訴訟代理人、相澤木樹さんフリージャーナリスト、元NHK記者と豊中市立文化芸術センター多目的室主催「森友学園問題を考える会」

※完全予約制 千三シ参照

とき：5月15日(木) 午後6時半～7時半
ところ：JR大阪駅前バスターミナル前(人民広場)
主催：関西ガザ緊急アクション

映画「沈黙の50年」上映会&トークイベント
と き 5月16日(金) 午後1時半〜4時20分
と こ 大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター

センター(大阪市東成区中道1-3-59)
主 催 : おおさか旧優生保護法を問うネットワーク

とき：5月23日(金) 午後1時
ところ：日比谷野外音楽堂
主催：映山事件の再審を求める市民集会実

三 作・独山事件の再審を促める市民集会
行委員会

講師：海渡双葉さん

(弁護士／秘密保護法対策弁護団事務局長)
とき：5月24日(土) 午後1時半
ところ：エルおおさか南館0F 1023号室

主催…戦争あかん！ ロックアクション
共謀罪に反対する市民連絡会・関西

関西共同行動

米軍Xバンドレーダー基地の撤去を！

6・1 京丹後現地集会
とき：6月1日(日) 午後1時
ところ：基地ゲート前

主催：米軍Xバンドリーダー基地反対・近畿連絡会

もうやめよう あぶない原発！ 大集会
と き：6月8日(日) 午後1時

ところ、うつぼ公園(大阪市西区)
主催：老朽原発うごかすな！ 実行委員会

日本の軍拡と軍産学複合体 (上)

栗原 瞳

武器輸出三原則撤廃と大学の軍事研究

2022年12月岸田政権は憲法9条と専守防衛の国是を破って、「安保3文書」を改定し、「敵基地攻撃能力の保持」軍事費5年間で43兆円、GDP比2%を打ちだし、政府は急

I アメリカの軍産学複合体

(1) 軍産複合体

軍産複合体とは、軍事組織と兵器産業が結合して生まれる軍事体制のこと。軍産複合体がアメリカで形成されるのは第二次大戦後の冷戦期(11米ソの軍事対抗)である。それまでは、戦争が起る度に平時の産業を動員して兵器を造っていた。自動車産業が戦車を造り、航空機産業が戦闘機を造る。技術にデュアルユース(軍民両用)兵器を生産する産業、技術があるからである。大戦終了間際に原子爆弾が登場すると、技術のデュアルユースでは兵器生産を支えることができなかった。原子爆弾は工場の産物

国防省軍事的R&Dの受領順位 (1990~2015年)

	基礎研究	応用研究	先端技術開発
1	国防省内機関	兵器産業	兵器産業
2	大学	国防省内機関	国防省内機関
3	連邦研究開発センター	大学	連邦研究開発センター
4	兵器産業	連邦研究開発センター	大学

邦研究開発センターは、連邦資金によって設置。運営を民間組織に委ねているゆえに国営ではない。そのミッションは軍事的な研究にあるが、多くは大学の附属機関としてキャンパスを共有し、大学との共同研究や学生指導をとおしてアカデミックな研究機関であるような印象を与える存在となっている。逆に大学は、基礎研究の枠をはみ出して、実戦に近い兵器の開発に乗り出している。

例えば、マサチューセッツ工科大学(MIT)とスタンフォード大学は軍事研究で有名である。第二次世界大戦の終わりに、MITは国防研究に関し、兵器の製造にいたる。表が受けている機関。第1に基礎研究、応用研究、先端技術開発内に浮上している。連

邦研究開発センターは、連邦資金によって設置。運営を民間組織に委ねているゆえに国営ではない。そのミッションは軍事的な研究にあるが、多くは大学の附属機関としてキャンパスを共有し、大学との共同研究や学生指導をとおしてアカデミックな研究機関であるような印象を与える存在となっている。逆に大学は、基礎研究の枠をはみ出して、実戦に近い兵器の開発に乗り出している。

MITの学科学横断的研究所であるエレクトロニクス研究所、リン科学工学研究所、リン

とは別に、宇宙の征服という人類の夢が含まれていたためである。宇宙予算の登場によって、それまでは兵器産業に独占されていた軍事的R&Dが、直接に科学者の手に渡るようになった。これによって兵器生産にお

2016年日本の潜水艦をオーストラリアに輸出しようとしてうまくいかなかった。

II 日本の軍産学複合体の状況

(1) 武器輸出三原則

第二次大戦後の日本が兵器生産を再開したのは、1950年朝鮮戦争が始まったときである。ボツダム宣言によって日本の軍事力と軍需産業を解体したはずの米国が、朝鮮戦争に必要な武器を日本で調達する方針に転じたのが発端。兵器製造許可が発令され、米軍からの発注が朝鮮特需となって日本の兵器生産をよみがえらせた。

1951年日米安保条約締結。1950年創設の警察予備隊は54年米国の後押しを受けて自衛隊に生まれ変わった。警察予備隊の武器はほとんどが米

2014年4月安倍政権が武器輸出三原則を撤廃し、防衛装備移転三原則を閣議決定。日本の武器輸出を国策とする大転換である。

(2) 武器輸出三原則撤廃

武器輸出三原則の切り崩しが始まるのは1982年。米・レーガン大統領から中曽根

(3) 防衛装備庁

2015年防衛省内に防衛装備庁が設置された。防衛装備庁は初期段階のDARPAに酷似している。防衛費から支出される安全保障技術研究推進費を軍事R&Dとして大学や研究所や一部企業に配分するのが防衛装備庁のミッションである。

国会前に多数の団体の声

緊急行動で国会前に（4月18日）

5千億円の措置、21、22年度補正予算。研究開発ビジョン（第1次、第2次）により50の重要技術を特定。これまでの22技術に対し、22件を採択（公表）

（C）

導による経済安全保障の小型人工衛星を連携させる「衛星コンステレーション」の構築に3,000億円、25年度末から段階的に打ち上げ、27年度中の運用開始を目指す。Kプロگرامが敵基地攻撃のための軍事研究であることがわかる。Kプロگرامでは、民生利用のみならず公的利用につながる重要な技術の実用化を強力に

安全保障推進法が成立した。経済安全保障政策には4つの柱がある。①重要物資の安定供給（サプライチェーンの強化）、②重要インフラの安全性、信頼性確保、③先端重要技術（官民技術協力）、④機微技術・特許出願の非公開化）。

この③先端重要技術地攻撃などの目標探知（5974億円）。敵星

三日月 航空システム
「衛星コネクトワーク システム技術、高性能小型衛星技術」「小型無人機・超音速要素技術、極超音速要素技術」などがあげられて

今年度の軍事予算の目玉は宇宙関連事業（5974億円）。敵星

開発は防衛省の技術研究本部（現在は防衛装備庁）と防衛産業に属する企業が担ってきたが、今や大学や民間企業が防衛装備庁の軍事研究をおこなっている。「領域横断 サイバー空間領域」「パイオ領域」の4つの領域に区分している。

「AI技術」「量子技術」「ロボット工学」「先端センサー技術」「先端エネルギー技術」の5つの技術と「海洋領域」「宇宙・航空領域」「領域横断 サイバー空間領域」「パイオ領域」の4つの領域に区分している。

われ、陸上 5 千億円を措置、21、22 年度補正予算。研究開発ビジョン（第 1 次、第 2 次）により 50 年の重要技術を特定。これまで 22 技術に対して 20 件を採択・公表」（以下）

テキス・タイプを使用した強い素材を開発。昨年12月、約19億2千万円間で最大規模となる大規模な共同研究。九州大学との共同研究が、IEDに対処技術分導による経済安全保障の小型人工衛星を連携させる「衛星コンステレーション」の構築に重要技術育成プログラム（Kプログラム）というのがある。ここで、防衛省や防衛装備庁関連の軍事研究がおこなわれている。「Kプログラム」では、民生利用のみならず公的利用につながる重要な技術の実用化を強力にKプログラムでは大

大阪公立大の
大槻が前身の大
から通算して
心算・採択で
んな軍事研究
学は、「究極
とされる量
究で試算し20
年間最大
万円の助成が
この③先端重要技術
の非公開化）。

安全保障推進法が成立
した。経済安全保障政
策には4つの柱がある。
①重要物資の安定
供給（サプライチェーン
の強化）、②重要
インフラの安全性・信
頼性確保、③先端重要
技術（官民技術協力）
④微機技術（特許出願
の非公開化）。

は、「衛星コネクトステ
ーション、ネットワーク
システム技術、高性能
小型衛星技術」「小型
無人機」「超音速要素
技術、極超音速要素技
術」などがあげられて
いる。

今年度の軍事予算の
目玉は宇宙関連事業
（707.4億円）。敵星
地攻撃などの目標探知

川大、東海、まで国産の防衛装備品としていた。

六、九州工業 研究本部（現在の防衛装備庁）と防衛産業に属する企業が担ってきたが、今や大学や民間企業が防衛装備庁の軍事研究をおこなっている。

「AI技術」「量子技術」「ロボット工学」「先端センサ技術」「先端エネルギー技術」の5つの技術と「海洋領域」「宇宙・航空領域」「領域横断・サイバースペース領域」「バイオ領域」の4つの領域に区分している。

て「ノ3」4分でも何もかも無くなつた。1カ月以上も経てい
た、「畑はみんななくなる。何より炊き出しが
いどイレとキッチ

人ほどマツサージをしました。

（脚本文習）

「その真面目な人権侵害改善を進めてきた。一つのことの大切さを自覚きた。」

「もう、歪曲しないでいい。」

「論議するに多分……」

で、**（麻村茂男）**
 軽井沢に移って書の内容を究明し、被_レ方_ニて歴史問題を輕視したのである**（『展望』）**
（神奈川・深津利樹）

書の真相を究明し、被_レ方_ニて、歴史問題を軽視したのである（『展望』（神奈川・深津利植））

無法・違法重ねる齋藤県政

宝塚勝利・伊丹敗北 6月尼崎市議選の勝利を

4月13日投開票の、宝塚市長選・伊丹市長選は、昨年11月兵庫県の首長を決めた齋藤県政の今後を占う大型選挙であった。宝塚では4期にわたり革新系市長が続き、伊丹では5期20年の保守市政の継承と対決し、あわせて齋藤県政に対する賛否をも問うた。

結果は宝塚では従来から続く野党共闘を背景に勝利したが、伊丹では現職後継に1万3千の差をつけられ自公の壁が崩れなかった。伊丹では齋藤派の躍動に連なる候補



多くの政党・議員の支援を受け当選した森りんたろうさん(4月12日 宝塚市)

が短期日に9000票を集め、また選挙後は齋藤が当選候補にすり寄るなど、「齋藤県政問題」は依然として兵庫の民度を問う分岐点に他ならない。

無所属の高橋あこ候補は告示後10人を超す近隣女性市議(西宮、川西、兵庫、大阪府、京都府各地)や、ママ友のボランティア、勝手連の老若男女の支援を受け、街頭では中田陣営を圧倒した。最終的には宝塚と一体で支援する泉房穂前明石市長、岸本聡子杉並区長の応援を受けJR伊丹駅前と、事務所前広場に

は大きく盛り上がり、特には11日の阪急伊丹駅前の退勤客相手のアピールではビラを多数が受け取るだけでなく、向こうから駆け寄り握手を求める退勤客・子ども連れの母親・高齢者が続出した。

この街頭での高揚に、恐れをなした中田陣営は、公示後も自己の政治団体の「機関紙」と称する顔写真・名前入り・証紙ナシのチラシを所かまわずまき、全域でポストナシとし、この立花2馬力選挙並みの脱法行為に伊丹市選挙には抗議が殺到したが、機関紙での政治活動から「いつでも何処でも」撒くという始末。投票日当日投票所前でも撒けるかと問う「通例の配布方法ならOK」で、「通例がそうでないかは判断できない」という始末。昨年11月知事選での立花2馬力選挙・デマ宣伝には選挙中も抗議が殺到したが、県選管は何の対応も取らず、その後も齋藤の違法・無法が続いている。

宝塚市でも「病院赤字問題」が争点だったが、長らく国連勤務の小児科医を候補とした、2544億円の病院建設費・手術器具購入費を寄付した篤志家も支持を表明し勝利を収め、齋藤知事の支援を受けた候補を撃退した。

齋藤県政・N国との対決強めよう

阪神間では自民隠しの戸屋と藤原市長5期目の伊丹を除き、大阪に隣接しながら非維新候補が宝塚、尼崎、西宮、川西の各市で勝利してきた。伊丹での反維新・反齋藤派市長の誕生は、6月尼崎市議選に続いている。

名しなかった前市長が、高橋候補の立候補・台頭に急ぎ、中田の出発に駆けつけ、高橋候補が市議時代厳しく批判した病院建設費用がましく長口舌をうった。そして伊丹の自衛隊関連・酒造関連・中尾さんは昨年9月以降、齋藤追ひ落としの黒幕」とされ、ネットを使っての脅迫は1万件を超すメール攻撃が4月にも加えられていた。この時、立花孝志を党首とする「N国党」(NHKから国民を守る党)が6月尼崎市議選に複数立候補しようとしている。

齋藤知事は3月5日と19日に、県議会百条委員会と元裁判官らからなる第3者委員会の最終報告が出されたが、百条委員会報告に



土曜夕方、JR伊丹駅前に多数が集まり、泉さん、高橋さんの訴えに聞きいった(4月12日 伊丹市)

「NHKから国民を守る党」と称する奇妙な「政界」とその党首・立花孝志が乱暴狼藉を働いている。近くは昨年11月の兵庫県知事選と今年3月の千葉県知事選。兵庫では自分の当選を求めず、高橋元彦候補のため2馬力選挙を展開した。千葉県知事選では県民のいない兵庫・大阪・東京で選挙運動をし、財務省前で襲われ負傷した。

兵庫での乱暴狼藉は、西播磨県民局長に對する「10年に10人と不倫」のウソを、選挙公報・掲示板ポスターで拡散。選挙はこれだけで重大な警告を出さねばならぬのに、立花らには何もなかった。もう一つは選挙中に奥谷謙一兵庫県議の自宅・事務所信者とともに押しかけ乱暴の限りを「自死したらアカンので今日はこれで帰る」という映像がTBSの「報道特集」に残っており、刑事告発を受理した兵庫県警は、いまだ逮捕しない。また竹内県議に対しては「逮捕が怖くて自死した」と言っていたが、県警本部長は「そのような嫌疑は一切ない」と県議会で答弁。さすがに謝罪したが、その後も選挙に出て事実無根の

各地の選挙でも齋藤派の躍動の会やN国が立候補し、齋藤派を増やそうと必死だ。赤穂市議選では「躍動の会」が初当選(N国は落選)したが、この人物は居住実態がないことが判明。伊丹市長選にも齋

「NHKから国民を守る党」とは 何だったのか?』

選挙ウォッチャー・ちだい 著 2022年1月 新評論

年には尼崎市でも当選したが市議としては何もせず2期目は逃亡。2018年の川西市議選では徳島県教組襲撃で有罪判決を受けた「お鶴」こと中曾千鶴子(その正体を隠して当選するも、徐々にその正体がばれ2期目で落選。その後、立花やガリーが参議院選で当選し政党交付金の受けとれる「国政政党」になるが、次々名前をかえて「みんつ」党になる。その党首・大津との裁判に敗北し、政要件を失い「諸派」となって現在に至る。こゝろあたりまでのことを事細かく書いたのがこの本だ。

ちだいの最大の功績は立花のスラップ訴訟(通例はこの訴訟攻撃に嫌がさし闘いをやめる)に立ち向かい裁判に勝利し、「N国」反社会的カルト集団」の規定を社会的に定着させたことだ。その後も立花を著作と映像で追いつめる「天敵」ぶりを発揮している。

5・11尼崎集会(14時、尼崎女性センター・トレビー)では、この著作以降のN国と立花の悪行を余すところなく語ってくれるだろう。(M)

「NHKから国民を守る党」とは 何だったのか?』

選挙ウォッチャー・ちだい 著 2022年1月 新評論

当初は「NHKの受信料不払い運動」のような形をとって登場し、地方選挙に出まくった竹内県議に対しては「逮捕が怖くて自死した」と言っていたが、県警本部長は「そのような嫌疑は一切ない」と県議会で答弁。さすがに謝罪したが、その後も選挙に出て事実無根の



5・11尼崎ウォッチャーちだい講演会

「NHKから国民を守る党」何だったのか?

5/11

16時〜18時 尼崎女性センター・トレビー